

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



いろいろな宝物を見つけよう

先日いただいたハッピーレターに、家族全員嬉しく幸せな気持ちになりました。約1か月半でこんなにもお友達ができたという喜びといいところを見つけて一生懸命お手紙を書いてくれたお友達のことを考えるだけで親の私たちまで嬉しくなりました。息子もたくさんもらえたと満足そうな笑顔でした。素敵な取り組みにまた SOLAN 小学校が好きになりました。

普段はあまり話してくれない息子ですが、今日は帰ってくるなり渡辺先生が骨折されて心配している話をしてくれました。少しでも早く治るためにロッカーを綺麗にすることや百玉そろばんのお手伝い？をするようにすることです。ロッカーはクラスで自分が一番汚いから頑張ると話していました。大好きな先生を助けたいという気持ちが届き早くよくなるよう私も願っています。無理せずお大事にしてください。

また、先日マイク先生から一筆箋をいただきました。

英語が得意でない息子が、みんなみたいに指示が分からないんだよなあ。とネガティブな言葉を発している際にいただけたため、ありがたかったです。英語上達してるから褒めてもらえたんだよと伝えると、笑顔が溢れていました。直接誉めてもらえることはもちろん嬉しいと思いますが、お手紙をもらったことと親にも伝わり私たちも喜んでいることも嬉しかったようです。

たくさんの児童の指導や準備等ある中、素敵な一筆箋本当にありがとうございます

ざいました。

私たち家族の宝物になりました。

P.N「みっけ」さんより

みっけさん、素敵なお便りをありがとうございます。

この文章を読んでマイク先生がどれほど喜ぶかと思うと、私まで嬉しい気持ちになりました。

「宝物」と表現してもらえたことが、きっとマイク先生にとっての宝物になると思います。

また、私の骨折事変にも心をかけていただき、ありがとうございました。

ロッカーや百玉そろばんのヘルプの気持ちに、私は本当に感動しました。

「今まで先生がお助けマンだったから、今度は僕たちがお助けマンになろう」と意気込んでくれている子たちもいました。

そんな風に素敵な思いが芽生えてきたのは、きっと今まで素敵な種がまかれていたからだろうと思いました。

その種は、お家の方をはじめ入学前までの様々な人との関わりや経験の中で貰ったものなのでしょうね。

芽吹き瞬間を共に喜ぶことができても私大変うれしく思います。

学校でも自然や生き物に触れ合えてすごく楽しんでいます！ありがとうございます。今日はカナヘビを持っていくつもりでしたが、カナヘビ小屋の石や苔のレイアウトにこだわりがあるようでまだ本人の納得いく配置ではないようです（笑）もう少し改良して持っていきます。

P.N「にんげんだもの」さんより

生き物に触れる姿も、ここ最近でぐっと増えてきました。

虫かごを持ってくる子がいれば、素手でワイルドに捕まえる子もいて、その興味や関心の高さにこちらも驚いています。

特に、SOLANの森周辺での散策が人気の様で、休み時間のたびにそこに行っている姿も見かけます。

子どもたちにとって、その時間はまさに宝物なのだろうと思います。

自然豊かな環境がすぐ近くにあること、本当に素敵な事だなあと私もいつも思っている次第です。

生き物に詳しい教員もたくさんおりますので、納得のいくレイアウトができましたらぜひ見せて下さい。楽しみにしております。



お悩み相談コーナー

こちらでは、ご家庭や学校での悩み事にいろんな方々が答えていくというコーナーです。

この前の骨折事変ではありませんが、「～で困っている」という状態が生まれると不思議とそこに助けの手が集まる姿にヒントを得ました。

色んなお悩みをお互いに優しく解決できるコーナーになればいいなあと思っています。

さて、初回のお悩みは、我々学校からのお悩み相談です。

学校生活を過ごしている中で、特に我々が今困っているのが「記名がされていない落とし物や無くし物」です。

落ちていけば、当然誰の物か尋ねます。

無くして探してほしいと言われれば、当然どこにあるか搜索をします。

それによって、他の活動がストップしたり、場合によっては授業全体が止まってしまうこともあります。

もちろん、忘れ物と同じで根絶することなどは不可能なんですけど、その数を減らしていくためのアイデアや妙案があれば教えてほしいのです。

現在、特に我々担任団が困っている無記名の落とし物・無くし物ランキングがこちらです。

- | |
|---------------|
| 1位：体操服・帽子 |
| 2位：制服（上着・ズボン） |
| 3位：アップルペンシル |

入学当初に購入した分についてはほとんど無記名の物はなかったんですが、後から追加で購入した場合に無記名のままになっていることが多いようです。

特に、体育で着替えをした後に、「このシャツが誰のかわかりません。」

「このズボンが落ちていました。」「この制服って誰の？」となることが頻発しており、そのたびに懸命な搜索がスタートするという事態になっています。

アップルペンシルについては、「先っぽ」だけを落としてしまうという事態も多発しており、もはやここまでくると搜索も至難の業になります。



そこでお尋ねです。

「我が家は、この方法で記名忘れが無くなりました。」

「アップルペンシルの先っぽ問題はこれで全て解決！」

などのアイディアがあればぜひ教えてほしいのです。

これはきっと、来年以降の SOLAN の入学生たち、いや今の2～4年生の在校生たちをも救うことになることでしょう。

我々も色々考えてはいるのですが、どうにも妙案が思いつきません。

どなたかいいアドバイスがあれば、ぜひ教えて下さい。

読者ページにてお待ちしております。

(文責：渡辺道治)

[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)